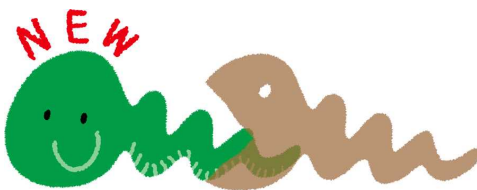


本年もよろしくお願いいたします

皆様、あけましておめでとうございます。今年は巳年。へびは脱皮を繰り返して成長していくため、「復活と再生」の象徴です。また、「巳」は「実」と読み替え、これまで努力してきたことが実を結び始める縁起がよい年とされています。子どもたちそれぞれが「できるようになった!」と何かしら達成感が味わえる、よい年にしていきたいです。本年度も、本校教育活動にご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



歳神様をお迎えすることができました



12月16日(月)に6年生が門松を〔府谷グリーンピア山里会〕、19日(木)に5年生がしめ縄を〔光貞さん山田さん〕、地域の方に教わりながら制作しました。材料やその加工等の下準備まですべてしていただいております、本当に有り難いです(山根さんにもたくさんの材料を届けていただきました)。ただ作るだけでなく、門松やしめ縄は、新年の神様である歳神様を迎えるための印であるということも教えていただきました。子どもたちは拙いながらも一生懸命に作業し、自分なりに納得できる門松やしめ縄を作ることができました。また、優しく教えていただきながらする作業は楽しかったようです。日本のよき風習をこのように伝えていくことは、とても大切なことだと思います。これで歳神様を無事にお迎えすることができたので、一年間みんな元気に過ごすことができ、幸せがもたらされることでしょう。

嬉しいクリスマスプレゼント

12月23日(月)、やましろ商工会青年部の皆様、児童全員にクリスマスプレゼントを渡してくださいました。トナカイやティラノザウルスまで駆けつけ、賑やかな催しとなりました。子どもたちはもちろん大喜び!忙しい中ご準備くださり、ありがとうございました。



福祉体験活動を行いました。

12月17日（火）、3・4年生が、福祉体験活動を行いました。特別養護老人ホーム錦苑から2名来校し、福祉についてのお話や、車いす体験指導をしていただきました。車いすに乗っている人が驚かないように声かけをすることや、相手の目線に立って考えることが大切であるというお話を、子どもたちは真剣に聞いていました。人をリフトする機械を体験した時には、「わあー」という歓声が上がっていました。社会の高齢化に伴い、福祉活動の需要は高まっています。今回の体験が今後に生かされるとよいと考えています。錦苑の皆様、御指導ありがとうございました。



共同募金について学びました

12月23日（月）、3・4年生が、赤い羽根共同募金についての学習をしました。錦町・美川町の社会福祉協議会から3名来校され、紙芝居を披露したり、募金の使い方についてお話をしてくださいました。募金の使い道を一緒に考えることで、募金の大切さを実感できたのではないかと思います。授業の最後には、学校で集めた募金や、子どもたちが地域のお年寄り宛に書いた年賀状を手渡しました。今回の授業は、社会福祉に対する関心を高めることができる、よい機会となりました。社会福祉協議会の皆様ありがとうございました。



TV放映があります

12月17日・18日の昼休みを使って、ケーブルテレビ、アイ・キャンの撮影がありました。「教えて！学校のイイところ」という番組で、児童全員がインタビューを受けました。放送日程は次の通りです。

【前編】2月3日（月）～2月9日（日）

【後編】2月17日（月）～2月23日（日）

【時間】7:15～/13:15～/19:15～（15分）

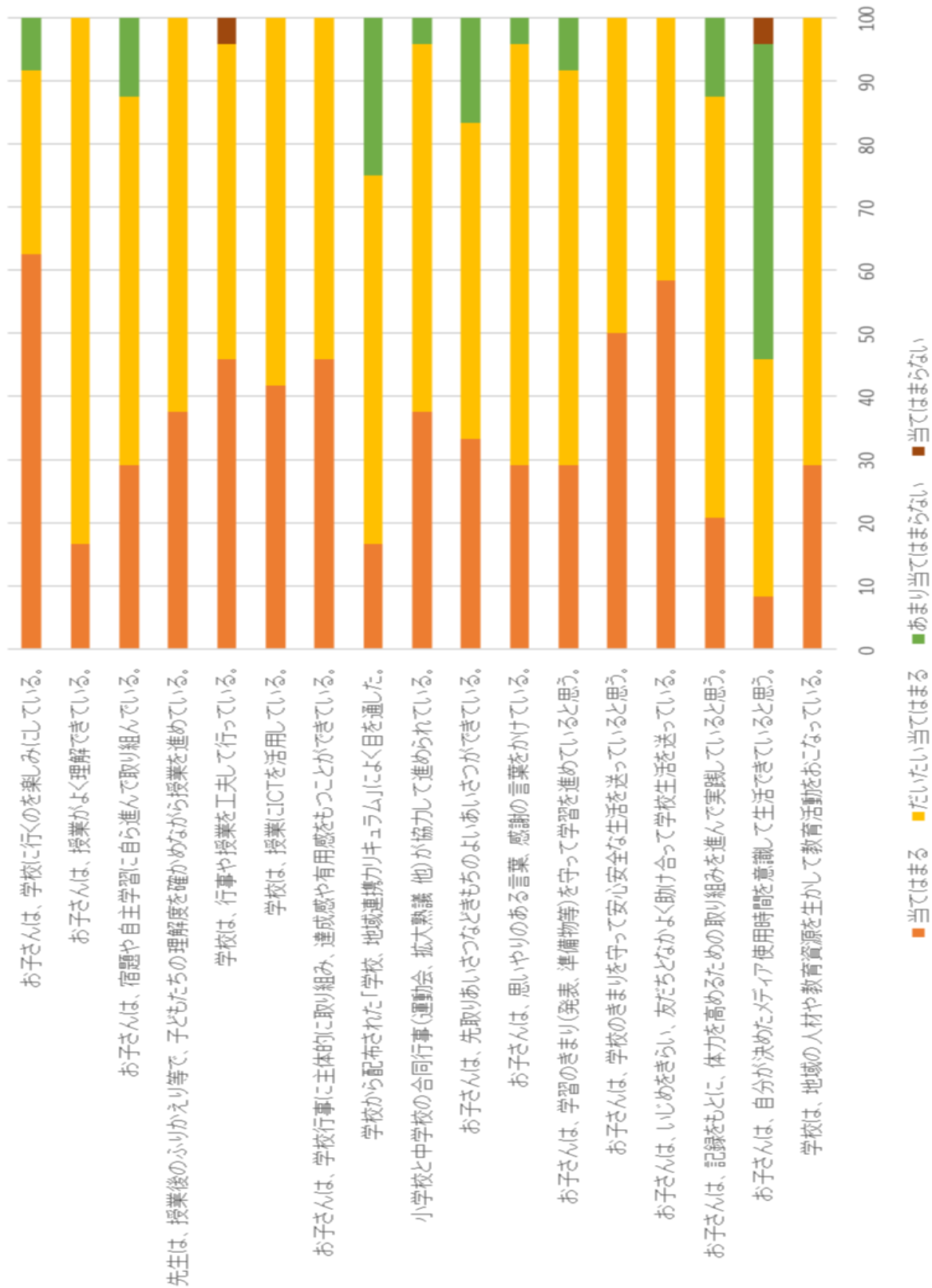
子どもたちがどのような話をしたのか、私たち教職員も詳しくは知りません。錦清流小のステキなところをたくさん紹介してくれているとうれしいです。

ぜひ、ご覧ください。



学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました

R6.12 学校評価アンケート結果 《保護者》 錦清流小学校



メディアの使用時間については7月も結果が芳しくなく、学校でも保健委員会が中心となってメディアコントロールについて取り組みましたが、思うように成果があがっていないようです。気になるのは挨拶です。保護者からも「明るい挨拶ができない」という意見をいただいています。決められた場や人には挨拶ができるのに、その他ではできないという状況が見られます。あいさつの改善については、3学期に重点的に取り組みます。